

出演者プロフィール



第一ヴァイオリン 宇根 京子

(うね きょうこ)

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。NTTドコモより奨学金を授与される。同大学研究科を修了後、スイス政府給費留学生として2002年国立チューリヒ・ヴィンタートゥーア音楽大学ソリストディプロマコースに入学。2004年最高位でディプロマを取得し卒業。

宮崎国際音楽祭、小澤征爾音楽塾、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ等に参加。1998年神戸国際学生音楽コンクール県知事賞、東京室内楽コンクール第1位。

2002年パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第6位。

中村静香、小林健次、ジョルジュ・パウクの各氏に師事。2006年4月NHK交響楽団入団。ストリングカルテット響、秋桜String Quartetのメンバー。



第二ヴァイオリン 横溝 耕一

(よこみぞ こういち)

桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学卒業。

第14回日本クラシック音楽コンクール高校の部弦楽器部門全国大会にて第5位入賞(1位2位空位)等多数受賞。

2006年、Verus String Quartetを結成し、ヴァイオラ奏者として第57回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位入賞。

これまでに宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、ラヴェンナ音楽祭等に参加。

ヴァイオリンを小川有紀子、小森谷巧、堀正文、徳永二男の各氏に師事。室内楽を徳永二男、毛利伯郎、原田幸一郎、藤井一興、川本嘉子、ライブツィヒ弦楽四重奏団、マティアスタッケ、アンドラーシュ・ケラー、東京クワルテットの各氏に師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン次席奏者としての活動の他、ヴァイオラ奏者としても各地のオーケストラに客演している。



ヴァイオラ 飛澤 浩人

(とびさわ ひろと)

桐朋女子高等学校音楽科(共学)、同大学音楽学部卒業。卒業後、ヴァイオラ奏者の店村眞積の薦めによりヴァイオラに転向。1990年、第101回神奈川県立音楽堂推薦演奏会で第3回新人賞受賞。同年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に参加。92年、フランスの第4回モーリス・ヴュー国際ヴァイオラコンクール第2位(1位なし)。

95年、文化庁在外芸術家研修員としてパリに留学。97年、パリ・エコール・ノルマル音楽院でコンサート・ディプロマを満場一致で取得。フランス国立ペイドゥラ・ロワール管弦楽団にヴァイオラ第2ピストとして入団。

帰国後、2006年にNHK交響楽団入団。これまでにヴァイオラを店村眞積、ジェラルド・コセの両氏に師事。

秋桜String Quartetのメンバー。

夫婦で藍住町と縁のある今回の公演のコーディネーター。



チェロ 藤森 亮一

(ふじもり りょういち)

京都生まれ。11歳よりチェロを始め、京都市立堀川高等学校音楽科を経て、1982年東京音楽大学に入学。

同年第29回文化放送音楽賞、83年第52回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位、86年第21回東京国際音楽コンクール弦楽四重奏部門斎藤秀雄賞を受賞。これまでにワルター・ノタス、徳永兼一郎、上村昇、河野文昭の各氏に師事。

現在NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める他、モルゴア・カルテット、ボア・ヴェール・トリオ、チェロ四重奏のラ・カルティエナ等、数多くのアンサンブルで活躍。モルゴア・カルテットとして98年村松賞、2011年アリオン賞、17年JXTG音楽賞を受賞。08年京都府文化賞功労賞受賞。東邦音楽大学特任教授、国立音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師を務め後進の指導にも当たっている。



コントラバス 矢内 陽子

(やない ようこ)

群馬県伊勢崎市出身。

13歳からコントラバスを始め、洗足学園音楽大学を優秀賞を受賞し卒業。同大学大学院を首席で修了。

在学中、洗足学園音楽大学フィルハーモニー管弦楽団とコントラバス協奏曲を共演。秋山和慶氏による若手育成オーケストラ、洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団の一期生、首席として研鑽した後、NHK交響楽団入団。

矢吹けさみ、金岡秀典、井戸田善之の各氏に師事。文野充徳、石川滋、Esko Laine、Klaus Stoll各氏の公開レッスンやマスタークラス等を受講。

現在、NHK交響楽団楽員、洗足学園音楽大学講師。



フルート 神田 寛明

(かんだ ひろあき)

NHK交響楽団首席奏者・桐朋学園大学教授。1991年第5回日本フルートコンベンションコンクール及び第8回日本管打楽器コンクール第1位。92年ソウルにてA.ジョリヴェのフルート協奏曲を韓国初演。93年東京藝術大学卒業。95年より1年間ウィーン国立音楽大学に留学。2007年東京藝術大学大学院修了。安宅賞受賞。

赤星恵一、金昌国、細川順三、ヴォルフガング・シュルツ、ハンスゲオルグ・シュマイザーの各氏に師事。THE FLUTE QUARTETのメンバー。大阪芸術大学客員教授、東京藝術大学講師としても教育活動にたずさわる。神戸や北京ニコレ等の国際コンクール、日本音楽、日本管打楽器、日本木管、東京音楽、三田ユネスコ、仙台フルート、全日本学生等のコンクールで審査員を務める。アジア・フルート連盟東京常任理事。日本フルート協会特任理事。

これまでに「APPASSIONATA」「モーツァルト・オペラデュオ」等のCDをリリース。2018年に音楽之友社より「上達の基本 フルード」を発表。四重奏を中心に二重奏から大編成のものまで60タイトル以上のフルートアンサンブル作品を編曲・出版している。